

渋滞で停止した観光バスにトラック追突、3台玉突き

◆車間距離を十分に、脇見運転厳禁◆

◆停止する時は、車両1台分のスペース空けて、玉突き防止◆

2015年3月20日(金)11時13分

20日午前8時35分頃、愛知県の名神高速道路で、観光バスなど3台が絡む玉突き事故があり、バスの乗客ら計12人が軽傷を負った。高速隊によると、渋滞で停止した観光バスにトラックが追突し、弾みで前に停止していた乗用車に追突した。この事故でバスの乗客10人と、トラックと乗用車の運転手2人が軽傷を負った。

トラックが信号無視か、横断歩道の男性はねられ死亡

TBS系(JNN) 3月20日(金)13時5分

神奈川県でトラックが自転車に乗った男性をはね、男性は死亡しました。警察はトラック運転手の信号無視が事故の原因とみています。20日午前3時半前、神奈川県の交差点で、トラックが自転車に乗って横断歩道を渡っていた60代の男性をはねました。男性は、運ばれた病院で死亡が確認されました。警察はトラック運転手の男性容疑者(45)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しましたが、容疑者は「信号無視して人をはねた」と話しているということです。警察は、容疑者が信号を無視して交差点を直進したとみて、捜査を進めています。

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩!

交差点 「右左確認/よ~し!」

◆左折時は、死角を認識し、安全確認

◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

7日間で、3件の交通死亡事故、3名死亡!

2015年03月20日 12時02分

昨夜、佐賀県で、国道を横断中の歩行者が乗用車にはねられ、歩行者の方が死亡する事故が発生しました。県下では、ここ7日間に、3件の交通死亡事故が連続して発生し、3人の方が死亡してしています。

●本年の交通死亡事故の特徴は、

- 夜間の事故が多い
- 歩行中の事故が多い
- ドライバーの前方不注視による事故が多い
- 高齢者の事故が多い

●運転者の方は、

- ・前方をよく見て、歩行者や障害物がないか等を十分に確認してください
- ・横断歩道や交差点では、あらかじめ減速して、歩行者が居る場合は必ず停止してください

●歩行者の方は、

- ・夜間は明るい服装で反射材を活用してください。
- ・道路を横断する場合は渡り始めの左右確認だけではなく、中央線付近でもう一度左側を確認してください(そこまで到達する間に交通の状況が変わっています)

交差点「一時停止」の標識見落とし、出会い頭に衝突

乗用車同士の衝突 42歳男性死亡

(2015年03月20日 11時49分)

19日午後11時10分ごろ、富山県の交差点で乗用車同士が出会い頭に衝突しました。この事故で会社員の男性(42)が車の外に投げ出され、病院に運ばれましたが頭などを強く打っていて2時間後に死亡しました。現場は信号機のない交差点で、会社員の男性の側が優先道路でした。また、この事故で警察はもう一方の乗用車を運転していた美容師の男性容疑者(29)を自動車運転過失致傷の疑いで現行犯逮捕。容疑者の側には一時停止の標識があり、容疑者は「この標識を見落とし」と供述しているということです。